



週刊 前 防衛副大臣 おにき誠 まこと



防衛副大臣 離任式

12日に交代が決まった防衛副大臣ですが、本日離任式を開催していただき、市ヶ谷から盛大に見送っていただきました。

これに先立ち省内で開かれた幹部懇談会では、防衛省・自衛隊幹部より一人ずつ、共に働いた感想や思い出を聞かせていただきました。部隊視察、ワクチン大規模接種、地方へのお詫び訪問、国会質問や党部会への対応、気候変動対策、ミサイル対応会見、ソロモン・パラオ訪問…いろいろなことがあったなあ、ありがたいお言葉の数々に涙が出ました。

慰霊碑献花の後、儀仗広場での栄誉礼を受け、ドラゴンクエスト序曲の演奏で見送りが始まりました。猛暑の中、大変恐縮でありましたが、多くの方々に見送っていただきました。副大臣の職は解かれましたが、国を守る思いはいつまでも共有しています。私が役に立てることがあれば、いつでも声をかけてほしいと伝えました。



南洋諸島訪問記 epi.1

「ソロモン諸島に到着」
2022年8月6日～9日、防衛省の公務でソロモン諸島とパラオ共和国に行ってきました。両国への防衛省政務(大臣・副大臣・政務官)の訪問は私が初となります。
安全保障上も重要性を増す南洋諸島に対して、重要な意味を持つ歴史的訪問となりました。これから【南洋諸島訪問記】として、その記録を残したいと思います。

この訪問のきっかけとなったのが、ガダルカナル戦80年慰霊式典の招待状が日本政府に届いたことでした。私は日本政府、また防衛省を代表してソロモン諸島の首都ホニアラを訪れ、様々な式典に参加することとなりました。

8月6日航空自衛隊入間基地からU4に搭乗し、グアム島へ。グアムは給油のみの滞在のため、控室で昼食をとりホニアラへ出発。宿舎を朝6時に出て、ホニアラには20時30分到着。
三輪芳明ソロモン諸島大使から夕食会を兼ねての現地情勢ブリーフィングを受けました。ソロモン諸島の国内政治の混乱、暴動などの治安悪化、その対策としてソロモン政府が中国と協定を結んだこと、などを把握しました。



南洋諸島訪問記 epi.2

「ガダルカナル戦80年慰霊式典」
ガダルカナルの戦い80年にあたり、朝7時よりアメリカ政府主催による米国慰霊式典が行われました。この地で戦ったアメリカ、日本、オーストラリア、ニュージーランドから、政府や軍の要人が参加しました。アメリカからはウェンディシャーマン国務副長官やキャロラインケネディ駐豪大使といったハイレベルの高官が参加されました。お二人ともお父上がガダルカナル戦に従軍しておられるため、強い思いを抱いての参列でした。シャーマン副長官は父の形見の海兵隊の帽子を持参され、スピーチでは声を震わせる場面もありました。

日本はかつて連合国軍と激しく戦った敵国ではありますが、戦いから80年を経てこの式典に公式に招待されました。私は日本を代表して献花し戦没者の御霊を慰めると共に、太平洋の平和のために貢献することを誓いました。



おにき誠 後援会事務所

〒810-0014
福岡市中央区平尾2-3-15-2F
Tel.092-707-1972

おにき誠公式ホームページ
LINE公式アカウント
Facebook ページ
Twitter公式アカウント

おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校 (城南区) 卒
- 当仁中学校 (中央区) 卒
- ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒

平成 7年～14年 西日本銀行 (西日本シティ銀行) 渡辺通支店～大名支店

平成15年～24年 福岡県議会議員 (3期10年)

平成24年 12月 衆議院議員に初当選

平成27年 10月 環境大臣政務官就任

令和 3年 10月 防衛副大臣就任
衆議院議員再選 (4期目)